

元橋下ヘビーズ
上西小百八口の
こう見た
選挙



政策論争期待も

維新の党から4月に除名処分を受けた「元橋下ヘビーズ」の上西小百(自衆院議員(32))。ダブル選の結果を受けて、維新や、かつて個人的に引連を渡された橋下徹大阪市長への思いまで自由奔放に本紙にぶちまけた。

X X X

選挙戦が始まる前、維新は分裂騒動で(税金から支出される政交代金

今回も結局「橋下さんに入れて戦略」



橋下さんへの思いを
橋下氏への上西議員
が伝えた

の「貯金取りあい騒動があったけれど、私もちもとは所属していたし、維新は政策に間違いはないと思っているのも頑張ってほしかった。だからこそ堂々とした政策論争

を期待していた。けれど、ふたを開ければ選挙戦はやっぱり「維新VS反維新」。維新はボスターも橋下さんの顔が大きく写っただけで、候補者よという戦略。対する反維新側も有権者を見ず、維新の足し算でくっついてただけ。理念も見えず、それでは完敗も当然でし

よう。
橋下さんは今後、新しく立ち上げた国政政「おおさか維新の会」の法律顧問に意欲を見せておられるようですが、維新の党の分業騒動では少なからず木人にも原因があったはず。国民に関係のないことを今後、自分で解決し、その報酬を受け取るなら、何のお金が使われるんでしょうか。維新は企業献金を拒否しているから、政交代金になるんですかね。
維新側で「国民の税金をちゃんと使おう」

と教えこまれ、その信念でやってきた私には認められないことです。市長を辞めて、私になつた橋下さんが社みたいに行集を出したら、もちろん買います(笑)。ただし、血税から払われる議員歳費以外の貯金を使いますけどね。

私が除名された時、橋下さんから、「大阪都構想の住民投票が間近なので、大騒ぎになるから許めてほしい」と言われて以降、直接話す機会がない。政界を引退される前にもう一度話したいです。